



内務省訓令第七號

△道路行政に關係ある法律、命令、訓令、通牒等苟くも道路行政に當る人々の知らざるべからざることとは凡て本欄に於て紹介す
 △道路行政に關し生じたる疑問は本欄に於て回答するを以て會員諸氏は隔意なく質問あらん事を望む

廳 府 縣

都市計畫地方委員會

憲 兵 司 令 部

税關(函館税關ヲ除ク)

昭和八年四月内務省訓令第四號内務報告例左ノ通改正ス

昭和十二年五月十八日

内務大臣 河原田 稼吉

第一條 廳府縣長官、都市計畫地方委員會會長、憲兵司令官

法 令

及税關長ハ本例ノ定ムル所ニ從ヒ内務大臣ニ報告スルヲ要ス

第二條 廳府縣長官、都市計畫地方委員會會長、憲兵司令官及税關長ノ報告スヘキ事項竝ニ其ノ様式及期日等ニ關シテハ別冊ノ定ムル所ニ依ル

附 則

第二條ニ規定スル別冊ハ別ニ之ヲ頒ツ

發第一二八號

昭和十二年五月十八日

内務省土木局長

各土木出張所長
 各地方長官
 六 大 市 長
 } 宛 (各通)

電柱建設等ノ爲ニスル道路占用ニ

關スル件通牒

客年十二月二十三日内務省遞土第五號ヲ以テ遞信省所管電信電話線路ノ移轉費用ノ負擔竝道路ノ占用ニ關スル協定ノ

件依命及通牒置候處右兩省協定ノ成立ニ依リ道路ノ占用ニ關スル從前ノ方針カ變更セラレタルモノト誤解セラルル向モ有之哉ニ被存候處右ニ關シテハ何等其ノ方針ニ變更無之從テ新設又ハ改築シタル國道上ニハ一切此ノ種工作物ヲ建設セシメサルハ勿論其ノ他ノ道路ニ付テモ交通上支障ナキ場合ニ於テ他ニ相當餘地ナク且道路ヲ占用スル緊切ノ必要アル場合ニ限り之カ占用ヲ認メ差支ナキ義ニ有之爲念

追テ機會アル毎ニ此ノ種路上工作物ヲ地下ニ埋設シ或ハ共同柱ニ添架スル等其ノ整理ニ留意セラルルハ勿論不已得シテ新ニ占用ヲ認ムル場合ニ於テハ嚴重ナル條件ヲ附スル様御配慮相成度尙美觀ヲ害スル廣告ノ如キハ速ニ抹消セシメラレ度

內務省發土第五二號

昭和十二年五月二十一日

內務省土木局長

各地方長官
六大市長殿

鐵道又ハ專用軌道敷設ノ爲ニスル
道路占用ニ關スル件依命通牒

本年三月十三日內務省發土第一〇號ヲ以テ標記ノ件依命及通牒置候處右道路ニ該當セサル道路ト雖府縣道ニ關スル限リ其ノ承認又ハ許可前設計圖書、保安設備、承認又ハ許可條件其ノ他必要ナル事項ヲ具シ豫メ指揮ヲ受ケラレ度

內務省發土第五二號

昭和十二年五月二十一日

內務省土木局長

各土木出張所長
警視總監殿

鐵道又ハ專用軌道敷設ノ爲ニスル
道路占用ニ關スル件通牒

標記ノ件ニ付本日各地方長官及道路法第十七條但書ノ規定ニ依リ指定セラレタル各市長ニ對シ別紙寫ノ通及通牒置候條御了知相成度

發第九八號

昭和十二年五月二十一日

內務省土木局長

各土木出張所長殿

鐵ノ需要調整ニ關スル件通牒

標記ノ件ニ付本年四月二十日發第九八號ヲ以テ及通牒置候處當省直轄施行ニ係ル河川、道路、港灣工事ノ本年度豫算ニ見込タル鐵ノ使用數量ノ内ヨリ大體二割九分（工專用及機械器具類ノ鐵ヲ含ム）ヲ節減シ鐵ノ需要ヲ調整スルコトニ決定相成貴所ニ於ケル工種別内譯（既定及新規ノ分ヲ含ム）別紙ノ通りニ候條右ニ依リ工事施行方御取計相成度尙工事實施中不得止事情ノ爲メ工種別節減數量ヲ彼是流用セラルルモ支障無之儀ニ付御含置相成度

追テ鐵節約ニ關シ別紙寫ノ通り閣議決定相成候ニ付テハ右ノ趣旨ヲ體シ工事實施中モ可及的節約方ニ付御考慮相成

度

法 令

發第一三六號

昭和十二年五月廿二日

內務省土木局長

道、各府縣長官殿

鐵ノ消費節約ニ關スル件通牒

標記ノ件ニ付本月二十一日發地第六七號ヲ以テ當省次官ヨリ依命通牒相成候處道、府縣及下級公共團體ノ起業ニ係ル河川、道路、港灣其ノ他土木事業ノ計畫設計ニ當リテハ可成左記方針ニヨリ鐵ノ消費ヲ節約スル様適宜御措置相成度尙國庫補助ニ係ル土木工事ニアリテモ同様ニ取扱フモノト御了知相成度

追テ左記ニヨル工法ノ變更又ハ代用品使用ニ當リテハ工事施行個所ノ各種條件ヲ考慮シ治水上又ハ運輸交通上其ノ他障礙ヲ醸シ若ハ工作物ノ危險ヲ招來スルカ如キコトナキヲ期セラルヘキハ勿論ノ議ニ付爲念尙本年度府縣道國庫補助箇所ニ付テハ其ノ指定ニ際シ橋梁ノ新設又ハ改

二六九

築工事中府縣ノ希望箇所ヲ削除シ全國的ニ略所要ノ節約ヲナセルヲ以テ右補助工事ニ付テハ更ニ節約ヲ要セサル義ニ付可然御了知相成度

記

一、鐵材使用工作物ノ施行ハ事情ノ許ス限り之ヲ後年ニ讓ルコト

二、鐵ヲ主材トスル工作物ハ已ムヲ得サルモノヲ除クノ外鐵筋コンクリート構造ニ改ムルコト

三、鐵又ハ鐵筋コンクリート構造ノ代リニ事情ノ許ス限り木材石材又ハコンクリート構造ヲ採用スルコト

四、機械器具ハ可成既存ノ物ヲ使用シ新規購入ヲ見合スコト
以上

内務省發地第六七號

昭和十二年五月二十一日

内務次官

北海道廳長官殿
各府縣知事殿

鐵ノ需要調整ニ關スル件依命通牒

四月二十日内務省發地第五七號ヲ以テ鐵ノ需要調整ニ關シ具體案ノ決定ニ至ル迄事業ノ着手ヲ見合ハスヘキ旨通牒置候處今回鐵價騰貴緩和對策ノ一トシテ政府ニ於テ其ノ行フ事業ニ付極力鐵ノ使用ノ節約スルコトトナリタルニ對シ地方公共團體ニ於テモ之ニ順應シテ出來得ル限り鐵ノ使用ヲ節約シ以テ政府ノ方策ニ對シ協力ヲ求ムル様閣議申合相成候ニ就テハ當分ノ間別記方針ニ依リ御處理相成候様致度尙貴管下公共團體ニ對シテモ此旨徹底セシメ置カルル様致度

別記

鐵ノ使用節約ニ關スル處理方針

原則トシテ左記ニ依リ處理スルコト

一、既ニ議決済ノモノ(繼續費ヲ含ム)

(一) 既ニ着手セルモノ

鐵ノ使用ヲ避クル意味ニ於テ設計變更ノ餘地アリヤ否
ヤヲ講究シ餘地アルトキハ可成設計變更ヲ行フコト

(二) 未着手ノモノ

(イ) 公衙、公會堂、學校、圖書館、其ノ他之ニ類ス
ル建築物

一、鐵ノ使用ヲ避ケ得サルモノハ已ムヲ得サル場
合ノ外事業中止又ハ事業繰延ヘヲ行フコト

(ロ) 橋梁、港灣等ノ土木工事

一、鐵ノ使用ヲ能フ限リ節約スルコト

(ハ) 上下水道、瓦斯、電氣事業等

一、能フ限リ代用品ヲ使用スルコト

(ニ) 火葬場、塵芥燒却場等

一、鐵ノ使用ヲ必須トスヘキ部分ヲ除キ木造トス
ルコト

尙 (ロ) (ハ) (ニ) ニ在リテモ出來得レハ事業ノ

繰延ヘヲ行フコト

二、新規計畫ノモノ

(二) ニ準シ措置スルコト

質 問 土 木 研 究 生

大正十年一月三十一日九來第一四四號ヲ以テ土木局長ヨリ
地方長官宛通牒ノ内務遞信兩省間ニ於ケル郵便柱函設置ニ
ヨル道路占用ニ關スル協定中

第一項

第一號

郵便柱函ヲ道路ニ設置スル場合ニハ歩道中其ノ効用ヲ妨ケ
サル限リ一般交通ニ最モ支障尠キ位置ヲ選ヒテ設置スル事

第二號

郵便柱函ヲ道路ニ設置スル場合ニハ其ノ位置ヲ郵便柱函ヲ
所轄スル遞信官署ヨリ五日前道路管理者ニ通知スルコト
トアルハ遞信官署ヨリ建設スル旨ヲ通知スルノミニテ道路
管理者ノ承認ヲ得ズシテ建設シ差支ナキヤ此ノ場合道路管
理者ノ承認ヲ得ル必要ハナキヤ

答 道路管理者ノ承認ヲ得ルノ必要アリ

又遞信官署ヨリノ通知ニ對シ建設セントスル位置ハ交通上
支障アルヲ以テ承認シ難キ旨ヲ回答セル場合ニ於テモ遞信
官署ハ此ノ協定ニ依リ建設シ差支ナキヤ

答 道路管理者ニ於テ交通上支障アルヲ以テ承認シ難シ

ト回答アリタルニ拘ハラズ建設スルハ差支アリ

尙其ノ建設ニ對シ承認シ難キ旨回答セルニモ不拘建設シタ
ル場合ハ道路管理者トシテ取ルヘキ處置及處置ヲナス根據
答 道路法第五十一條ノ規定ニ依リ其ノ郵便柱函ノ撤去
ヲ命ジ可然